



2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月15日

上場会社名 綜研化学株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4972 URL <https://www.soken-ce.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福田 純一郎
 問合せ先責任者 (役職名) IR・広報室長 (氏名) 和田 裕子 (TEL) 03-3983-3268
 定時株主総会開催予定日 2024年6月26日 配当支払開始予定日 2024年6月27日
 有価証券報告書提出予定日 2024年6月27日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	41,318	8.4	3,828	88.2	3,909	80.2	2,629	83.0
2023年3月期	38,129	△1.3	2,034	△8.7	2,169	△21.0	1,436	△29.6

(注) 包括利益 2024年3月期 3,432百万円(54.6%) 2023年3月期 2,219百万円(△33.6%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	317.69	—	8.4	8.0	9.3
2023年3月期	173.92	—	4.9	4.7	5.3

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	50,582	32,735	64.7	3,952.79
2023年3月期	47,275	29,977	63.4	3,626.34

(参考) 自己資本 2024年3月期 32,735百万円 2023年3月期 29,977百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	6,397	△2,424	△1,079	13,076
2023年3月期	2,090	△3,604	87	10,013

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	0.00	—	85.00	85.00	702	48.9	2.4
2024年3月期	—	0.00	—	95.00	95.00	786	29.9	2.5
2025年3月期(予想)	—	0.00	—	95.00	95.00		—	

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	21,900	13.7	1,900	13.7	1,750	△1.5	1,300	△5.4	157.07
通期	46,000	11.3	4,300	12.3	4,100	4.9	2,700	2.7	326.23

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
 新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	8,300,000株	2023年3月期	8,300,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期	18,417株	2023年3月期	33,447株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	8,276,353株	2023年3月期	8,261,237株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	20,205	3.7	555	—	3,102	174.6	2,654	175.0
2023年3月期	19,488	△4.7	△56	—	1,129	△41.6	965	△42.8
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2024年3月期	320.76		—					
2023年3月期	116.84		—					

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	35,406	25,278	71.4	3,052.40
2023年3月期	32,632	23,278	71.3	2,816.01

(参考) 自己資本 2024年3月期 25,278百万円 2023年3月期 23,278百万円

2. 2025年3月期の個別業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	20,000	△1.0	2,800	△9.7	2,300	△13.4	277.90

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16
4. 個別財務諸表及び主な注記	17
(1) 貸借対照表	17
(2) 損益計算書	19
(3) 株主資本等変動計算書	20
(4) 個別財務諸表に関する注記事項	22
(継続企業の前提に関する注記)	22
(表示方法の変更)	22
(重要な後発事象)	22

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における経済情勢は、コロナ禍での行動規制の緩和に伴う経済活動の正常化が進み、景気は緩やかな回復基調が続きましたが、ウクライナ情勢の長期化や中東情勢の悪化、資源・エネルギー価格高騰による物価上昇、主要国での金融引き締め長期化に伴う景気減速が懸念されるなど、先行き不透明な状況が続きました。

このような状況のもと、当社グループは、中国シフトが進む液晶ディスプレイ関連の需要拡大に応じた生産・供給体制の強化・合理化を推進するとともに、自動車や情報・電子デバイスなど成長分野での新たなニーズ獲得に注力し、安定収益基盤の拡大と収益性の向上を図ってまいりました。また、環境変化に強い事業構造への転換に向けて、バイオマス材料・製品や革新的生産プロセスの開発、新規事業開発体制の強化などに取り組んでまいりました。

当連結会計年度の業績につきましては、スマートフォンなど情報・電子分野の需要低迷が続きましたが、液晶ディスプレイ関連分野での生産調整が一巡し、中国市場を中心に需要の回復が進んだことにより、売上高は413億180万円（前連結会計年度比8.4%増）となりました。

利益面では、液晶ディスプレイ関連用途の粘着剤の増産効果にくわえて、コスト削減や採算是正の効果などにより、営業利益は38億280万円（前連結会計年度比88.2%増）、経常利益は39億900万円（前連結会計年度比80.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は26億290万円（前連結会計年度比83.0%増）となりました。

セグメントの状況は、以下のとおりです。

<ケミカルズ>

ケミカルズの売上高は375億330万円（前連結会計年度比10.6%増）となりました。製品別の状況は、以下のとおりです。

粘着剤関連製品は、液晶ディスプレイ関連の需要が回復傾向で推移するなか、中国市場を中心に販売数量が増加したことなどにより、売上高は268億870万円（前連結会計年度比20.9%増）となりました。

微粉体製品は、中国市場での光拡散用途の需要回復に勢いを欠き、トナー・塗料用途の需要も低調に推移したことなどから販売数量は前年度並みに留まり、売上高は25億450万円（前連結会計年度比0.8%増）となりました。

特殊機能材製品は、中国市場でのスマートフォン市況低迷の影響を受けて電子材料用途の販売数量が減少し、採算是正による収益改善の効果はありましたが、売上高は25億950万円（前連結会計年度比6.5%減）となりました。

加工製品は、中国市場での機能性粘着テープの販売が自動車用途で増加したものの、スマートフォン市況低迷に伴う価格競争の激化や電子表示用途の需要減少による落ち込みをカバーするには至らず、売上高は55億400万円（前連結会計年度比14.2%減）となりました。

<装置システム>

装置システムについては、設備関連の受注は堅調に推移したものの、熱媒体油の販売が需要低迷の影響を受けて減少したことにより、売上高は37億840万円（前連結会計年度比9.4%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末（以下「当期末」という。）の総資産は、前連結会計年度末（以下「前期末」という。）に比べて33億7百万円増加し、505億82百万円となりました。

流動資産は、棚卸資産が減少したものの、受取手形、売掛金及び契約資産、有価証券が増加したことなどにより、前期末に比べ30億33百万円増加し、303億22百万円となりました。

固定資産は、有形固定資産が増加したことなどにより、前期末に比べ2億73百万円増加し、202億60百万円となりました。

一方、負債については1年内返済予定の長期借入金、退職給付に係る負債が減少したものの、電子記録債務、契約負債等のその他流動負債、長期借入金が増加したことなどにより、前期末に比べ5億49百万円増加し、178億47百万円となりました。

当期末における純資産は、利益剰余金、為替換算調整勘定が増加したことなどにより、前期末に比べ27億58百万円増加し、327億35百万円となりました。

この結果、自己資本比率は前期末63.4%から1.3ポイント増加し64.7%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ30億63百万円増加し、130億76百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果増加した資金は、63億97百万円となりました。

これは、主に税金等調整前当期純利益37億99百万円、減価償却費22億38百万円などによる増加と、法人税等の支払額11億70百万円などに伴う減少によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果減少した資金は、24億24百万円となりました。

これは、主に有形固定資産の取得22億62百万円などに伴う減少によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果減少した資金は、10億79百万円となりました。

これは、主に長期借入金の借入れ14億89百万円などによる増加と、長期借入金の返済16億47百万円、配当金の支払額7億2百万円などに伴う減少によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
自己資本比率	65.8%	63.3%	62.2%	63.4%	64.7%
時価ベースの自己資本比率	23.1%	44.5%	30.2%	30.1%	52.8%
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	0.6年	0.4年	0.9年	2.2年	0.7年
インタレスト・カバレッジ・レシオ	63.2	101.2	75.0	73.5	46.2

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利息の支払額

※各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

※有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

※営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。また、利払いについては連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

次期の経済見通しについては、景気の緩やかな回復基調が続くことが期待されるものの、世界的な物価上昇や金融引き締めに伴う影響、ウクライナ・中東情勢の緊迫化・長期化に伴う地政学リスクの高まりによる影響が懸念されるなど、先行き予断を許さない状況が続くとみております。

このような状況のもと、当社グループは、液晶ディスプレイ関連の需要拡大が進む中国市場での競争力を高め、シェア拡大を図るとともに、自動車や情報・電子分野など成長期待分野での新規用途・顧客の開拓に注力し、安定収益基盤の拡大と収益性の向上を図ってまいります。また、非アクリル製品の開発・販売やバイオマス材料・製品開発の基盤技術構築、新たな海外事業地域の探索など、環境変化に強い事業構造への転換に向けた新たな事業領域の創出に取り組んでまいります。

以上を踏まえて、2025年3月期の業績につきましては、売上高は460億円（当連結会計年度比11.3%増）、営業利益は43億円（当連結会計年度比12.3%増）、経常利益は41億円（当連結会計年度比4.9%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は27億円（当連結会計年度比2.7%増）を見込んでおります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は株主に対する利益還元を重要政策の一つと考え、事業拡大や技術革新のための設備投資及び研究開発投資を行い、海外展開による市場拡大と新製品・新技術の開発・量産化に努め、競争力を維持・強化し、収益力の向上、財務体質の強化を図りながら、配当水準の向上と安定化に努めることを基本方針としております。なお、剰余金の配当は、期末配当の年1回を基本としており、期末配当の決定機関は株主総会であります。また、中間配当を行うことができることを定款で定めており、その決定機関は取締役会であります。

当期の利益配当金につきましては、利益配分に関する基本方針に基づき、今後の事業展開、設備投資等の資金需要、内部留保の水準など総合的に勘案し、普通配当を1株当たり95円とさせていただきます。予定であります。

次期の利益配当金につきましては、上記の方針や次期の業績予想等を勘案し、1株当たり普通配当95円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準で連結財務諸表を作成しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,013,538	7,576,546
受取手形、売掛金及び契約資産	8,360,343	9,399,668
電子記録債権	2,471,492	2,299,885
有価証券	3,000,000	5,500,000
商品及び製品	4,227,589	3,814,867
仕掛品	56,395	62,537
原材料及び貯蔵品	1,588,488	1,436,310
その他	592,039	253,698
貸倒引当金	△21,114	△21,311
流動資産合計	27,288,771	30,322,202
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	17,713,586	18,437,180
減価償却累計額	△9,823,071	△10,533,756
建物及び構築物 (純額)	7,890,514	7,903,424
機械装置及び運搬具	22,478,346	23,755,964
減価償却累計額	△16,893,304	△17,835,417
機械装置及び運搬具 (純額)	5,585,041	5,920,546
土地	1,430,842	1,454,558
使用権資産	777,518	808,987
減価償却累計額	△222,880	△231,233
使用権資産 (純額)	554,638	577,754
建設仮勘定	2,178,067	1,745,529
その他	3,519,782	4,129,525
減価償却累計額	△2,618,106	△2,937,588
その他 (純額)	901,676	1,191,937
有形固定資産合計	18,540,780	18,793,751
無形固定資産		
その他	273,915	328,049
無形固定資産合計	273,915	328,049
投資その他の資産		
投資有価証券	42,585	63,228
繰延税金資産	1,077,594	1,056,491
その他	170,386	148,954
貸倒引当金	△118,710	△129,930
投資その他の資産合計	1,171,856	1,138,744
固定資産合計	19,986,552	20,260,545
資産合計	47,275,324	50,582,748

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,965,033	7,003,191
電子記録債務	611,795	1,078,820
短期借入金	1,223,802	1,093,618
1年内返済予定の長期借入金	1,641,067	806,529
未払法人税等	352,262	431,347
賞与引当金	550,606	730,048
役員賞与引当金	48,500	19,500
完成工事補償引当金	2,300	2,000
工事損失引当金	1,738	3,040
その他	2,279,570	2,737,957
流動負債合計	13,676,676	13,906,054
固定負債		
長期借入金	1,670,085	2,366,255
退職給付に係る負債	1,772,783	1,479,864
資産除去債務	46,746	46,846
その他	131,734	48,345
固定負債合計	3,621,349	3,941,311
負債合計	17,298,026	17,847,366
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,361,563	3,361,563
資本剰余金	3,412,260	3,422,850
利益剰余金	20,515,604	22,442,246
自己株式	△40,026	△22,129
株主資本合計	27,249,402	29,204,530
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,082	28,551
為替換算調整勘定	2,684,487	3,292,856
退職給付に係る調整累計額	34,324	209,443
その他の包括利益累計額合計	2,727,894	3,530,851
純資産合計	29,977,297	32,735,381
負債純資産合計	47,275,324	50,582,748

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	38,129,976	41,318,286
売上原価	27,952,169	28,774,017
売上総利益	10,177,807	12,544,268
販売費及び一般管理費	8,143,491	8,715,379
営業利益	2,034,316	3,828,889
営業外収益		
受取利息及び配当金	38,915	54,508
補助金収入	51,756	40,305
為替差益	71,864	148,117
雑収入	55,717	59,561
営業外収益合計	218,253	302,493
営業外費用		
支払利息	20,346	124,624
貸倒引当金繰入額	600	11,220
支払手数料	50,688	78,437
雑損失	11,411	7,832
営業外費用合計	83,046	222,114
経常利益	2,169,523	3,909,268
特別利益		
固定資産売却益	6,117	246
補助金収入	70,442	—
特別利益合計	76,559	246
特別損失		
固定資産売却損	1,613	848
固定資産除却損	117,144	73,089
投資有価証券評価損	56,380	—
固定資産圧縮損	70,442	—
システム障害対応費用	—	35,650
特別損失合計	245,579	109,588
税金等調整前当期純利益	2,000,502	3,799,926
法人税、住民税及び事業税	631,496	1,226,443
法人税等調整額	△67,794	△55,815
法人税等合計	563,702	1,170,627
当期純利益	1,436,799	2,629,298
親会社株主に帰属する当期純利益	1,436,799	2,629,298

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	1,436,799	2,629,298
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,496	19,468
為替換算調整勘定	774,802	608,368
退職給付に係る調整額	2,736	175,118
その他の包括利益合計	783,035	802,956
包括利益	2,219,835	3,432,255
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,219,835	3,432,255

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,361,563	3,402,662	19,697,641	△58,455	26,403,411
当期変動額					
剰余金の配当			△618,836		△618,836
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,436,799		1,436,799
自己株式の処分		9,598		18,429	28,028
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	9,598	817,963	18,429	845,991
当期末残高	3,361,563	3,412,260	20,515,604	△40,026	27,249,402

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	3,586	1,909,685	31,588	1,944,859	28,348,270
当期変動額					
剰余金の配当					△618,836
親会社株主に帰属する 当期純利益					1,436,799
自己株式の処分					28,028
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	5,496	774,802	2,736	783,035	783,035
当期変動額合計	5,496	774,802	2,736	783,035	1,629,026
当期末残高	9,082	2,684,487	34,324	2,727,894	29,977,297

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,361,563	3,412,260	20,515,604	△40,026	27,249,402
当期変動額					
剰余金の配当			△702,657		△702,657
親会社株主に帰属する 当期純利益			2,629,298		2,629,298
自己株式の取得				△173	△173
自己株式の処分		10,589		18,070	28,659
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	10,589	1,926,641	17,896	1,955,127
当期末残高	3,361,563	3,422,850	22,442,246	△22,129	29,204,530

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	9,082	2,684,487	34,324	2,727,894	29,977,297
当期変動額					
剰余金の配当					△702,657
親会社株主に帰属する 当期純利益					2,629,298
自己株式の取得					△173
自己株式の処分					28,659
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	19,468	608,368	175,118	802,956	802,956
当期変動額合計	19,468	608,368	175,118	802,956	2,758,084
当期末残高	28,551	3,292,856	209,443	3,530,851	32,735,381

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,000,502	3,799,926
減価償却費	1,888,068	2,238,626
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	9,419	10,498
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△103,684	179,442
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△26,393	△39,521
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	△6,200	△300
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△14,500	△29,000
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	1,738	1,301
受取利息及び受取配当金	△38,915	△54,508
支払利息	20,346	124,624
為替差損益 (△は益)	41,125	14,042
補助金収入	△122,198	△40,305
固定資産圧縮損	70,442	—
固定資産除売却損益 (△は益)	112,640	73,691
投資有価証券評価損益 (△は益)	56,380	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△125,188	△681,598
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,380,773	366,869
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△34,122	702,231
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△194,834	106,168
その他	533,920	836,763
小計	2,687,775	7,608,952
利息及び配当金の受取額	37,116	56,614
補助金の受取額	51,756	40,305
利息の支払額	△28,426	△138,530
法人税等の支払額	△658,032	△1,170,011
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,090,190	6,397,331
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,568,077	△2,262,456
有形固定資産の売却による収入	5,897	1,155
無形固定資産の取得による支出	△75,598	△163,937
投資有価証券の取得による支出	△30,000	—
その他	63,691	359
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,604,086	△2,424,878
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	14,548	△202,287
長期借入れによる収入	796,681	1,489,410
長期借入金の返済による支出	△95,450	△1,647,400
自己株式の取得による支出	—	△173
配当金の支払額	△618,978	△702,215
その他	△9,703	△16,950
財務活動によるキャッシュ・フロー	87,097	△1,079,616
現金及び現金同等物に係る換算差額	236,850	170,172
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,189,948	3,063,008
現金及び現金同等物の期首残高	11,203,486	10,013,538
現金及び現金同等物の期末残高	10,013,538	13,076,546

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、ケミカルズ製品の製造・販売及び装置・システムの販売、生産システムのエンジニアリングに関する事業活動を行っていることから、「ケミカルズ」、「装置システム」の2つを報告セグメントとしております。

「ケミカルズ」においては、粘着剤、微粉体、特殊機能材、加工製品の製造・販売を行い、「装置システム」では、装置・システムの販売、生産システムのエンジニアリング、プラントのメンテナンス、熱媒体油の輸入販売を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と同一であります。

セグメント間の売上高又は振替高は、第三者間取引価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益、資産、その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	ケミカルズ	装置システム	計		
売上高					
外部顧客への売上高	33,951,023	4,178,953	38,129,976	—	38,129,976
セグメント間の内部 売上高又は振替高	320	83,610	83,930	△83,930	—
計	33,951,343	4,262,563	38,213,907	△83,930	38,129,976
セグメント利益	1,649,256	390,024	2,039,280	△4,964	2,034,316
セグメント資産	37,009,355	3,255,132	40,264,487	7,010,836	47,275,324
その他の項目					
減価償却費	1,883,817	19,094	1,902,911	△14,843	1,888,068
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	3,732,208	21,690	3,753,899	51,892	3,805,792

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△4,964千円は、セグメント間取引消去であります。
 - (2) セグメント資産の調整額7,010,836千円は、主に親会社での余資運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（投資有価証券）及び管理部門に係る資産等であります。
 - (3) 減価償却費の調整額△14,843千円は、セグメント間取引消去であります。
 - (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額51,892千円は、セグメント間取引消去であります。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	ケミカルズ	装置システム	計		
売上高					
外部顧客への売上高	37,533,341	3,784,945	41,318,286	—	41,318,286
セグメント間の内部 売上高又は振替高	70,888	38,811	109,699	△109,699	—
計	37,604,229	3,823,756	41,427,985	△109,699	41,318,286
セグメント利益	3,599,432	221,306	3,820,738	8,150	3,828,889
セグメント資産	40,534,557	3,481,819	44,016,376	6,566,371	50,582,748
その他の項目					
減価償却費	2,235,519	21,131	2,256,651	△18,024	2,238,626
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	2,191,352	15,312	2,206,665	△77,373	2,129,291

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額8,150千円は、セグメント間取引消去であります。
 - (2) セグメント資産の調整額6,566,371千円は、主に親会社での余資運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（投資有価証券）及び管理部門に係る資産等であります。
 - (3) 減価償却費の調整額△18,024千円は、セグメント間取引消去であります。
 - (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額△77,373千円は、セグメント間取引消去であります。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	中国	その他	合計
15,610,048	18,011,486	4,508,441	38,129,976

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	中国	その他	合計
7,263,264	10,829,253	448,262	18,540,780

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	中国	その他	合計
15,899,810	20,974,411	4,444,063	41,318,286

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	中国	その他	合計
6,852,416	11,466,698	474,636	18,793,751

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	3,626円34銭	3,952円79銭
1株当たり当期純利益金額	173円92銭	317円69銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,436,799	2,629,298
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,436,799	2,629,298
普通株式の期中平均株式数(千株)	8,261	8,276

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	29,977,297	32,735,381
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	29,977,297	32,735,381
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(千株)	8,266	8,281

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,366,893	1,801,032
受取手形	436,240	310,414
電子記録債権	683,445	797,965
売掛金	4,830,523	5,961,200
有価証券	3,000,000	5,500,000
商品及び製品	1,797,670	1,589,832
原材料及び貯蔵品	620,182	556,184
前払費用	67,508	58,638
未収入金	1,087,515	2,249,240
その他	1,108,023	1,705,896
流動資産合計	15,998,003	20,530,405
固定資産		
有形固定資産		
建物	4,175,530	3,981,774
構築物	169,672	144,262
機械及び装置	1,439,779	1,193,303
車両運搬具	11,422	8,981
工具、器具及び備品	309,483	345,499
土地	1,157,748	1,157,748
建設仮勘定	6,479	27,847
有形固定資産合計	7,270,115	6,859,416
無形固定資産		
ソフトウェア	252,493	306,645
その他	1,927	1,927
無形固定資産合計	254,421	308,573
投資その他の資産		
投資有価証券	42,585	63,228
関係会社株式	1,563,017	1,563,017
関係会社出資金	5,221,513	5,221,513
関係会社長期貸付金	1,411,820	—
長期前払費用	10,397	—
繰延税金資産	844,500	855,754
その他	134,904	134,740
貸倒引当金	△118,710	△129,930
投資その他の資産合計	9,110,029	7,708,325
固定資産合計	16,634,566	14,876,315
資産合計	32,632,570	35,406,721

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	28,123	42,947
電子記録債務	140,249	166,420
買掛金	4,891,929	5,057,525
1年内返済予定の長期借入金	1,000,000	—
未払金	583,478	797,408
未払費用	197,004	215,716
未払法人税等	32,000	155,163
賞与引当金	481,005	625,117
役員賞与引当金	39,000	10,000
その他	36,193	277,960
流動負債合計	7,428,984	7,348,259
固定負債		
長期借入金	—	1,000,000
退職給付引当金	1,754,248	1,714,386
資産除去債務	46,746	46,846
その他	123,885	18,500
固定負債合計	1,924,880	2,779,732
負債合計	9,353,865	10,127,992
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,361,563	3,361,563
資本剰余金		
資本準備金	3,402,809	3,402,809
その他資本剰余金	29,179	39,769
資本剰余金合計	3,431,989	3,442,578
利益剰余金		
利益準備金	82,000	82,000
その他利益剰余金		
研究開発積立金	500,000	500,000
別途積立金	14,275,000	14,275,000
繰越利益剰余金	1,659,095	3,611,164
利益剰余金合計	16,516,095	18,468,164
自己株式	△40,026	△22,129
株主資本合計	23,269,622	25,250,177
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	9,082	28,551
評価・換算差額等合計	9,082	28,551
純資産合計	23,278,705	25,278,729
負債純資産合計	32,632,570	35,406,721

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	19,488,063	20,205,071
売上原価	14,769,700	14,786,763
売上総利益	4,718,362	5,418,308
販売費及び一般管理費	4,775,149	4,862,906
営業利益又は営業損失(△)	△56,786	555,401
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,174,254	2,454,632
為替差益	21,729	165,613
その他	48,484	23,178
営業外収益合計	1,244,468	2,643,424
営業外費用		
支払利息	6,700	6,752
貸倒引当金繰入額	600	11,220
支払手数料	50,688	78,437
その他	57	80
営業外費用合計	58,046	96,490
経常利益	1,129,636	3,102,335
特別利益		
固定資産売却益	5,594	—
特別利益合計	5,594	—
特別損失		
固定資産売却損	1,568	—
固定資産除却損	12,632	7,205
投資有価証券評価損	56,380	—
システム障害対応費用	—	34,149
特別損失合計	70,580	41,355
税引前当期純利益	1,064,649	3,060,980
法人税、住民税及び事業税	139,646	418,682
法人税等調整額	△40,238	△12,428
法人税等合計	99,408	406,254
当期純利益	965,241	2,654,726

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	3,361,563	3,402,809	19,580	3,422,390
当期変動額				
剰余金の配当				
当期純利益				
別途積立金の積立				
自己株式の処分			9,598	9,598
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)				
当期変動額合計	—	—	9,598	9,598
当期末残高	3,361,563	3,402,809	29,179	3,431,989

	株主資本						
	利益剰余金					自己株式	株主資本合計
	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計		
		研究開発積立金	別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	82,000	500,000	13,275,000	2,312,690	16,169,690	△58,455	22,895,189
当期変動額							
剰余金の配当				△618,836	△618,836		△618,836
当期純利益				965,241	965,241		965,241
別途積立金の積立			1,000,000	△1,000,000	—		—
自己株式の処分						18,429	28,028
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	1,000,000	△653,595	346,404	18,429	374,432
当期末残高	82,000	500,000	14,275,000	1,659,095	16,516,095	△40,026	23,269,622

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	3,586	3,586	22,898,775
当期変動額			
剰余金の配当			△618,836
当期純利益			965,241
別途積立金の積立			—
自己株式の処分			28,028
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	5,496	5,496	5,496
当期変動額合計	5,496	5,496	379,929
当期末残高	9,082	9,082	23,278,705

当事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	3,361,563	3,402,809	29,179	3,431,989
当期変動額				
剰余金の配当				
当期純利益				
自己株式の取得				
自己株式の処分			10,589	10,589
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)				
当期変動額合計	—	—	10,589	10,589
当期末残高	3,361,563	3,402,809	39,769	3,442,578

	株主資本						
	利益準備金	利益剰余金				自己株式	株主資本合計
		その他利益剰余金			利益剰余金合計		
		研究開発積立金	別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	82,000	500,000	14,275,000	1,659,095	16,516,095	△40,026	23,269,622
当期変動額							
剰余金の配当				△702,657	△702,657		△702,657
当期純利益				2,654,726	2,654,726		2,654,726
自己株式の取得						△173	△173
自己株式の処分						18,070	28,659
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	—	1,952,069	1,952,069	17,896	1,980,555
当期末残高	82,000	500,000	14,275,000	3,611,164	18,468,164	△22,129	25,250,177

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	9,082	9,082	23,278,705
当期変動額			
剰余金の配当			△702,657
当期純利益			2,654,726
自己株式の取得			△173
自己株式の処分			28,659
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	19,468	19,468	19,468
当期変動額合計	19,468	19,468	2,000,024
当期末残高	28,551	28,551	25,278,729

(4) 個別財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

従来、当社が技術供与先である海外連結子会社から受け取る受取ロイヤリティーを「営業外収益」の「受取ロイヤリティー」に、また、当社が連結子会社から受け取る業務受託料等についても「営業外収益」の「その他」に計上しておりましたが、当事業年度の期首より、「売上高」に表示する方法に変更しております。また、「流動資産」の「その他」に計上していた上記収益に係る債権を「売掛金」に組替えて表示しております。

これらの変更は、近年の国内及び海外連結子会社での生産・販売活動の拡大に伴い、当社の技術や業務支援等の対価である受取ロイヤリティーや業務受託料等が増加したこと、また2024年3月期から2026年3月期中期経営計画(2023年5月公表)の策定において、「中国事業の競争力強化」及び「新たな海外事業展開の探索」を重点施策として掲げており、これにより今後も継続して受取ロイヤリティーや業務受託料等の増加が見込まれると判断したことから、当社の営業活動の成果をより適切に表示するために行うものであります。この表示方法の変更を反映させるため、前事業年度の個別財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前事業年度の損益計算書において、「営業外収益」の「受取ロイヤリティー」447,530千円、「その他」86,873千円は「売上高」、また貸借対照表において、「流動資産」の「その他」181,021千円は「売掛金」として組み替えております。

(貸借対照表関係)

前事業年度において、流動資産の「その他」に含めていた「未収入金」は、重要性が増したため、当事業年度では区分掲記しております。この表示方法の変更を反映させるため、前事業年度の個別財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前事業年度の貸借対照表において、流動資産の「その他」として表示していた2,376,560千円は、「売掛金」181,021千円、「未収入金」1,087,515千円、「その他」1,108,023千円として組み替えております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。